

令和7年度第1回刈谷市学校給食センター運営委員会 議事録

日 時：令和7年7月29日（火）14時30分～15時10分

場 所：刈谷市役所 502会議室

出席者

委 員 雁が音中学校長、依佐美中学校長、富士松北小学校長、富士松東小学校長、小垣江小学校長、小垣江東小学校長、朝日小学校長、富士松北幼稚園長、井ヶ谷幼稚園長、小垣江幼稚園長、依佐美中学校PTA代表、富士松北小学校PTA代表、小垣江小学校PTA代表、小垣江東小学校PTA代表、朝日小学校PTA代表、子ども未来サポーターズ会長、子ども未来サポーターズ委員、衣浦東部保健所代表、刈谷市歯科医師会代表、刈谷市薬剤師会代表

事務局 教育長、教育部長、教育総務課長、学校給食センター所長、学校給食センター所長代理、主査1名、栄養教諭2名

欠席者：刈谷医師会代表

1. 教育長あいさつ

2. 議題

（1）会長・副会長の選出について

会長は、小垣江東小学校長、副会長は小垣江東小学校PTA代表が全会一致で選任された。

（2）学校給食の運営について

事務局から学校給食センター方針・努力目標・給食センター概要・予算概要・実施計画について説明を行った。

「給食センター概要」について、第一・第二学校給食センターそれぞれの小中学校数と幼稚園数、1日あたりの給食数等を説明した。

「予算概要」について、歳入として小学校・中学校・幼稚園の1食あたりの給食費と見込まれる給食費徴収金額等を説明。歳出として賄材料費（給食の食材費）等を説明した。

「実施計画」について、小中学校・特別支援学校と幼稚園の1人1回あたりの栄養摂取基準表や主食の提供予定日、牛乳、実施回数、アレルギー対応及び形態食、衛生管理等について説明した。

【質疑】

なし

(3) その他

・給食賄材料費の予算の増額について

物価高騰に伴う食材費の上昇により年度末に予算が不足することが見込まれるため、12月の市議会定例会において、増額を要求する方向で検討している旨を説明した。

・国の学校給食の無償化の動向について

令和8年度から小学校給食の無償化を開始し、できるだけ早く中学校でも実施する方向で検討されていること、市が保護者から給食費を徴収しない代わりに、国から市に対して補助金を交付する仕組みであること、補助基準などの詳細については、秋以降に明らかになると見込まれ、令和8年度予算編成に反映する方向で検討している旨を説明した。

・教職員等の給食費の値上げ

給食賄材料費を給食費だけでなく、継続的に公費で補っている現状も踏まえ、小中学校の児童生徒と幼稚園の園児以外の教職員等の給食費は、実費相当額に引き上げることが望ましいと考えている旨を説明した。

・給食調理委託について

第二学校給食センターの調理委託について、プロポーザルによる選定を経て、令和7年度2学期からもメーキュー(株)と契約することが決定した旨を説明した。

第一学校給食センターの調理委託について、来年度7月末に(株)魚国総本社名古屋本部と契約満了となることから、プロポーザルによる選定を計画している旨を説明した。

【質疑】

Q：献立表を見ていると、普段は自宅で食べないようなメニューが出てきて、なかなか再現するのが難しい。写真があるとよいかもしれません。

A：朝食に使えるお勧め給食レシピが、予定献立表に食育だよりとして掲載されているので参考にしていいただければと思います。写真の掲載につ

いては、今後検討してまいります。

Q： 献立表がペーパーレス化されるとより見やすくなるのではないか。

A： 献立表は、刈谷市ホームページに掲載しております。また、学校給食は食育の一環としてとらえていますので、子ども達がすぐに見ることができるように、今後も紙ベースでの配付を考えております。

Q： 夏休み中に児童クラブへの学校給食の提供が出来るとよいのではないか。

A： 第一学校給食センターでは、幼稚園に向けた給食調理・配送を行っており、また、第二学校給食センターにおいては、老朽化による改修工事により対応できません。

児童クラブでは、夏休みと冬休みにお弁当を配達する事業者と提携して、注文できる環境を整えています。